# つながれ広がれNPOの輪

〈市民公益活動団体リレートーク⑪〉

## 奥州市 世界遺産登録候補地ガイドの会

「平泉が世界遺産登録となり、新たな希望が湧きました。奥州市の2つの遺跡も追加登録を目指し、さらにPRに努めていきます」と語るのは、市世界遺産登録候補地ガイドの会の大内浩生（ひろお）会長。同会は、前沢区の「白鳥舘遺跡」、衣川区の「長者ヶ原廃寺跡」の両遺跡で、来訪者を案内するボランティアガイドに取り組んでいます。

会は、市の世界遺産ガイド養成講座を受講した認定ボランティアガイド62人により、平成19年5月に発足。毎年5月のゴールデンウイークから11月初旬までの土日と祝日に、両遺跡にガイドが常駐し、来訪者に遺跡の概要やその意義を伝えてきました。

「観光地ではないため、訪れるのは歴史や文化に興味を持っている人がほとんどです。私たちが教わることも多く、それもガイドの楽しみですね」と、小野寺修副会長は喜びをかみしめています。

白鳥舘遺跡は、人や物資の舟運の拠点として、平泉の繁栄を支えた場所。長者ヶ原廃寺跡は、約1000年前に建てられた格式の高い寺院跡であることが分かっています。中尊寺の金色堂や、毛越寺の庭園のように現存するものがなく、昔への思いをはせることがなかなか難しいという一面もあります。ことし6月26日、平泉が世界遺産に登録されると、これまでと比較して両遺跡を訪れる人も確実に増えてきました。

来訪者の要望は年々広がってきているため、ガイドは専門性を持っていなければ対応できません。会では、毎月定例会を開催し、ガイドのレベルアップに取り組んできました。さらに、ガイドに求められることは、来訪者に対して尽くすという「もてなしの心」です。会員はこのもてなしの心をモットーに、日々訪れる来訪者に接しています。

秋の行楽シーズンを迎え、史跡巡回バスや、白鳥舘遺跡で行われる鮎まつりへの対応など、会は忙しい季節を迎えます。

別れ際にお客さんが掛けてくれる「ありがとう」の言葉を励みに、会は遺跡が持つ歴史と意義を、これからも伝え続けていきます。

■市世界遺産登録候補地ガイドの会 事務局（世界遺産登録推進室内・前沢総合支所内線312）

私たちが、皆さんをご案内します

昨年11月に行われた白鳥舘遺跡鮎まつり。時代衣装で弓矢の指導

### interview

市世界遺産登録候補地ガイドの会 会長

**大内　浩生**さん（72）

私たちの身近にある2つの遺跡が、世界遺産登録候補地として存在していることは、夢であり、誇りでもあります。6月の平泉の世界遺産登録後、確実に来訪者は増え、世界遺産効果を実感しているところです。

追加登録に向けて、私たちも研さんを重ね、両遺跡が持つ魅力と意義を広く伝えていきたいと考えています。

白鳥舘遺跡に訪れた 千葉市稲毛区

**及川　剛（つよし）**さん（47）

平泉旅行を計画する際、歴史に興味があったので事前に調べてここに来ました。ガイドさんの説明は「前九年の合戦」から始まり、いろんな歴史を分かりやすく話してくれたので、興味深く聞くことができました。

これからも、目に見えるものだけではなく、地域の歴史、遺跡がつくられた理由や経過を伝えてほしいです。

## NPO伝言板

市内のNPO活動をお知らせします。
情報の掲載を希望する場合は、市民活動支援センター（☎FAX㉒4200）までお問い合わせください。

**●県立緑化センター・秋の緑化まつり**

期間：9月17日㊏～18日㊐
午前10時～午後4時
場所：県立緑化センター
内容：講習会、庭に関する相談会、巣箱作り、盆栽展示など
問い合わせ：特定非営利活動法人緑の相談室（☎㉟4529）

**●世界遺産のルーツと自然を訪ねて**

日時：9月24日㊏午前10時～午後4時
集合時間・場所：午前9時45分にメイプル集合
コース：衣川区一首坂、北股自然探訪、国見平温泉（休憩・入浴可能）
参加料：1,500円（昼食・お茶代）
定員：23人※先着順
申込期限：9月20日㊋
問い合わせ・申込先：特定非営利活動法人奥州・いわてNPOネット（市民活動支援センター☎㉒4200）

**●「胆沢ダム原石山森づくり」植樹会**

日時：9月16日㊎　午前8時～11時
場所：原石山
内容：0.5㌶にブナやクリ、カエデなどの苗木、約1,500本を植樹
その他：送迎バスを運行。詳しくはお問い合わせください
問い合わせ：胆沢ダム原石山森づくりの会（胆沢ダム工事事務所内☎㊻4720）

NPOとは…市民公益活動団体のこと。NPO法人やボランティア団体など「公益的な活動を、自発的に継続して行う民間非営利組織」の総称です